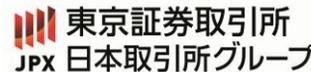


女性の力を活かす企業を応援します！



なでしこ銘柄 NADE SHI KO BRAND 2024

「なでしこ銘柄」は12年目を迎えました

経済産業省と東京証券取引所では、平成24年度より、女性の活躍推進に優れた上場企業を「なでしこ銘柄」として選定しています。

「中長期の企業価値向上」を重視する投資家にとって魅力ある銘柄として紹介することで**企業への投資を促し**、多様性を重視する**労働市場からの注目も集める**ことで、各社の女性活躍推進に向けた取組を後押ししています。

「なでしこ銘柄」のポイント

1 女性のキャリア形成支援と男女問わない両立支援を両輪で進める企業を選定

企業価値向上につながる女性活躍のために不可欠な、「採用から登用までの一貫したキャリア形成支援」と「共働き・子育てを可能にする男女問わない両立支援」を両輪で進める企業を「なでしこ銘柄」として選定します。

2 経営戦略と連動した女性活躍推進を引き続き重視

企業の女性活躍の取組の多寡を評価するだけでなく、企業の経営戦略の中で、女性活躍推進をどう位置付け、その取組の成果をどのように企業価値向上につなげているかに着目します。

3 共働き・子育て（男女問わない両立支援）に関する項目を拡充

企業価値向上につながる女性活躍のために重要な要素の1つとして、共働き・子育てを可能にする男女問わない両立支援に関する項目を評価対象として拡充します。

4 業種分類及び選定企業数の見直し

TOPIX-17の業種区分を基に、業種別企業数等を考慮の上、「情報通信・サービスその他」業種を「情報通信」業種と「サービスその他」業種に分割して、計18業種としております。

また、女性活躍に関して優れた取り組みを行う企業が適切に資本市場から評価されるよう、1業種1枠に限らず選定枠を拡大し、18業種から最大30社程度のなでしこ銘柄の選定を行います。

「Nextなでしこ 共働き・子育て支援企業」の新設

1 共働き・子育て支援（男女問わない両立支援）が特に優れた企業を選定

今年度より、「共働き・子育てを可能にする男女問わない両立支援」に関する取組が特に優れた企業を新たに「Nextなでしこ 共働き・子育て支援企業」として20社程度選定します。

詳細はこちら⇒<https://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/diversity/nadeshiko.html>

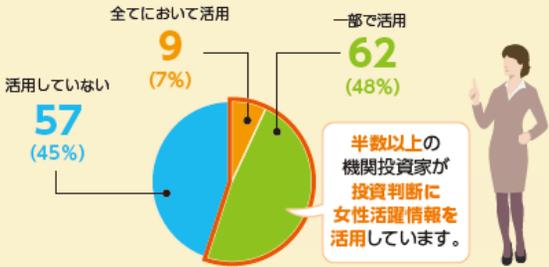
項目	令和5年度「なでしこ銘柄」・「共働き・子育て支援企業」
対象企業	令和5年（2023年）9月27日時点でプライム市場・スタンダード市場・グロース市場に上場している全ての企業（外国株を含む）
応募パターン	<ul style="list-style-type: none"> 「なでしこ銘柄」・「共働き・子育て支援企業」両方に応募 「なでしこ銘柄」のみに応募 「共働き・子育て支援企業」のみに応募
応募資料 （「女性活躍度調査」 調査票）	<ul style="list-style-type: none"> a.共通調査票（Excel調査票） b.なでしこ銘柄調査票（Word調査票） <p>※「なでしこ銘柄」に応募する場合は、a、b2種類の調査票に回答ください。 ※「共働き・子育て支援企業」のみへ応募する場合は、aの調査票に回答ください。</p>

3パターンの
応募が可能です

機関投資家が注目する女性活躍情報

内閣府が機関投資家等を対象に実施したアンケート調査によると、**半数以上の機関投資家が投資判断において女性活躍情報を活用している**と回答。その理由として、うち約9割の機関投資家が、「**企業の業績に長期的には影響がある情報と考えるため**」と回答。

投資判断に女性活躍情報を活用していますか (n=128)



◀ 投資判断への女性活躍情報の活用

▶ 投資判断等に女性活躍情報を活用する理由

内閣府「令和2年度 ジェンダー投資に関する調査研究 報告書概要版」より

投資判断や業務において女性活躍情報を活用する理由
(2020年 n=71) (2018年 n=119)

投資判断に女性活躍情報を活用している機関投資家のうち、**女性活躍情報は企業の業績に長期的には影響がある**と考える機関投資家は**約9割**となりました。



(注) 2018年と2020年とは設問の構成が異なるため、単純な比較はできない。

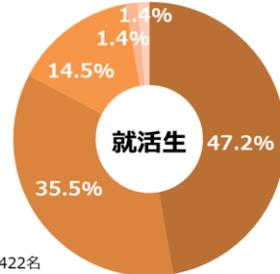
労働市場も多様性を重視

就職活動を行う学生の大半は、「**ダイバシティ&インクルージョン(D&I)**」を推進する企業に「**好感**」を持っている。

(注記) 回答者:「あさがくナビ2024(ダイレクトリクルーティングサイト会員数No.1)」へのサイト来訪者(2024年3月卒業(修了)予定の大学生・大学院生)422名
(出所)株式会社学情 調査結果
(<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000945.000013485.html>)を経済産業省にて一部再編。

2024年卒予定の大学生・大学院生に対する調査

問.『ダイバシティ&インクルージョン(D&I)』を推進する企業に持つ印象



n=422名

■ 好感が持てる ■ どちらかと言えば好感が持てる ■ どちらとも言えない ■ どちらかと言えば好感が持てない ■ 好感が持てない

令和5年度「なでしこ銘柄」に是非ご応募下さい!

「なでしこ銘柄」に選定されるには、女性活躍度調査への回答が必要です。昨年度は、**JPX日経400企業の約4割**が参加しています。

「なでしこ銘柄」への応募を通じて・・・

- 自社の女性活躍推進の**定量成果を整理**できるとともに、回答企業全社へお送りする**セルフチェックシート**で、貴社の全体および業種別の立ち位置を確認できます。
- 自社の女性活躍推進に係る具体的な取組をb.なでしこ銘柄調査票の項目に即して記載することで、**自社の女性活躍の取組を整理・見える化し、社内外のステークホルダーとの対話促進**が期待できます。
- 「なでしこ銘柄」「Nextなでしこ 共働き・共育て支援企業」に応募した**女性活躍に積極的な企業**として、経済産業省からも公表いたしますので、資本市場及び労働市場への**自社のPRツール**としてもご活用いただけます。